

標準様式例7-2（コンサルタント）

（第1回） 契約変更の内容

変更契約年月日	令和6年8月23日
契約業者	いであ株式会社
契約業者の住所	東京都世田谷区駒沢三丁目15番1号
業務の名称	R5江戸川河道整備検討業務
業務場所	江戸川河川事務所管内
業務区分	土木関係建設コンサルタント業務
業務概要	計画準備 一式 河道特性の現状整理・確認 一式 浸透対策工の観測データ整理 一式 河道整備による河道変化等の把握 一式 航空レーザ測量を用いた現況流下能力の検証 一式 掘削後の河道変化の検討 一式 段階的な河川整備の加速化手法の検討 一式 気候変動を踏まえた河川整備メニューの検討 一式 流頭部低水分派の検討 一式 構造物周辺の堤防断面の評価手法の検討 一式 多自然川づくりの高度化を目指した河道の三次設計 一式 事業評価監視委員会基礎資料作成 一式 事業概要パンフレット印刷 一式 報告書作成 一式
履行期間（自）	令和6年2月2日
履行期間（至）	令和6年12月27日
変更前の契約金額	59,950,000 円(税込み)
変更金額	+15,521,000 円(税込み)
変更後の契約金額	75,471,000 円(税込み)

変更理由	1. 気候変動を踏まえた河川整備メニューの検討(増) 利根川水系河川整備基本方針変更の策定を受け、気候変動による将来の外力増大に対応する江戸川の整備メニューの検討を行うため増工する。 2. 流頭部低水分派の検討(増) 流頭部における低水時の適正な分派量の確保について検討するため増工する。 3. 構造物周辺の堤防断面の評価手法の検討(増) 江戸川における計画堤防断面に満たない樋門樋管部を対象として、堤防断面の評価手法について検討するため増工する。 4. 多自然川づくりの高度化を目指した河道の三次元設計(増) 江戸川の岩名地区を対象として、多自然川づくりの高度化を目指した河道の三次元設計を行うため増工する。 5. 事業評価監視委員会基礎資料作成(増) 江戸川における事業評価のための河道断面の設定及び河道HQ式の算定を行うため増工する。
-------------	---